

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市根白石温水プール
2	指定管理者	ウェルネス・同和共同企業体
3	指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》 平成30年度 65,968人 (前年度比198.1%) 平成29年度 33,295人 ※平成29年度は大規模改修による8か月間の休館あり 平成28年度 61,625人 平成27年度 51,153人</p> <p>《事業》前年に大規模修繕工事によるプール運営休止期間があり、H30年度はそのリスタートとして、準備に重点をおき事業展開をまいりました。広報活動には、地域のイベント参加によるチラシ配布や地域の店舗にチラシ掲示や設置を積極的に実施してまいりました。</p>
5	収支の状況	<p>《費用》 ()は前年度決算額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者に支払った費用 53,140千円 (43,636千円) ・ その他市が負担した費用 0千円 (72千円) <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用料収入 18,599千円 (8,195千円) ・ その他収入 61千円 (61千円)
6	利用者の声	<p>《実施状況》 平成30年10月1日～21日までスポーツ施設利用者アンケートを実施した。</p>

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野		所見	評価
I	総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。 また、地域のイベントに無償で参加し、出店者の運動不足解消を図るとともに、プールにおけるスポーツ教室の案内を行っており、地域との関わり方として、他のスポーツ施設には例がなく、模範的、先進的な取り組みであると言える。	27/24
II	施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。 また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	30/30
III	施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。	23/23
IV	サービスの質の向上	職員に対する接遇研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、平成30年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していただいている結果を得ている。	28/28
V	施設固有の基準	協定書及び事業計画書のとおり、スポーツ教室等の自主事業を積極的に行い、市民のスポーツ振興に大きく寄与した。プールの運営については、利用者の安全性が確保されている。	4/4

三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み	評価すべき理由		
なし	なし		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 70%; text-align: center;">加点評価</td> <td style="width: 30%; text-align: center;">—</td> </tr> </table>		加点評価	—
加点評価	—		

四 評価総括

《指定管理者（ウェルネス・同和共同企業体）による自己評価》
<p>平成29年度の大規模改修により営業休止期間が長期だったため、営業休止期間前の利用者数をできるだけ早く取り戻すよう、前期は再開準備に力を入れて運営してまいりました。6月には前年を上回る利用者数に達し、以降は新規開拓、確保のために広報活動等に努めました。例年通りのチラシ配布に加え、地域主催の行事に積極的に参加し、無料体操指導を行い、施設のPRと教室開催の告知など、積極的に広報活動を行いました。</p> <p>また、大規模改修によりプールの環境が良くなり、プール以外の環境やスタッフサービス等の満足度が試される年度でもあることを強く認識し、安全・サービス強化に努めました。常に、全スタッフがご利用者の声に傾聴し、周知することを徹底するために「サービス改善メモ」を活用し、ご利用者様の声や不具合箇所の対応に努めました。全体研修の「緊急時対応の研修」「ヒヤリハット研修」の実施と共に、出勤者のシフト交代時には「安全唱和」の実施と事務所内への「安全標語」の張り出しを行い、安全対策に取り組んでまいりました。環境改善といたしましては、夏季期間の猛暑対策として、日差し除けのサンシェードの設置やトレーニング室内にスポットクーラーの設置を行いました。</p> <p>自主事業運営におきましては、お客様のニーズを把握するために、自社独自のアンケート調査の実施と共に教室の体験会を開催し、次年度の自主事業の開催内容の改善の指針にもなりました。</p> <p>省エネ対策としましては、節水システムを全館のシャワーに取り付け、対策にあたりました。令和元年度も、共同運営業者との協力体制により省エネ対策に取り組んでまいります。</p> <p>平成30年度は、地域との連携強化と施設の認知度向上が図られ、より親しみやすく、安心してご利用いただける施設に近づくことが出来たと評価しました。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。また、地域のイベントに無償で参加し、出店者の運動不足解消を図るとともに、プールにおけるスポーツ教室の案内を行っており、地域との関わり方として、他のスポーツ施設には例がなく、模範的、先進的な取り組みであると言える。</p> <p>施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。</p> <p>施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。</p> <p>サービスの質の向上については、様々なスポーツ教室を開催するなど、市民のスポーツ振興及び普及に寄与している。</p>	S

◎ 評価担当課（施設所管課）：文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課